

●本リリース(全3枚)は、大分県政記者クラブ・別府市政記者クラブ加盟各社に送信しています。

イベント告知／取材案内

Shape your world



Ritsumeikan
Asia Pacific University

立命館アジア太平洋大学

2014年11月5日

APU リリース 2014-40

報道機関 各位

「国際理解講座－世界の見方を身につける」をテーマに 2014年度 APU講座(公開講座)を開催

立命館アジア太平洋大学(以下 APU)は、県民の皆様を対象に11月8日(土)より、計5回にわたり、「APU 講座」を開催します。今年度の「APU 講座」は、「国際理解講座 - 世界の見方を身につける」をテーマに、大分大学、APUの教員が国際関係について様々な分野、視点からわかり易く解説します。

本講座は、APUが「地域社会の国際化と活性化」へ寄与することを重要な使命と認識し、その取り組みのひとつとして、開学前の1998年より開催しています。

2014年度 APU講座「国際理解講座-世界の見方を身につける」開催概要

【日 程】	第1回	11月8日(土)	13:00~16:00
	第2回	11月22日(土)	13:00~16:00
	第3回	11月29日(土)	13:00~16:00
	第4回	12月6日(土)	13:00~16:00
	第5回	12月13日(土)	13:00~16:00

※ 第1回は、ホルトホール大分での開催となります。

※ 講師・講座内容に関しては、2・3枚目をご参照ください。

- 【会場】ホルトホール大分(第1回)、APU 大学院棟(H棟)202教室(第2回以降)
【対象】本講座に関心をお持ちの方はどなたでもお申込みいただけます。
【参加費】全回無料です。
【定員】各回50名(先着順)
【応募方法】申込用紙に住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレス、受講希望講座を記入し、FAX、Eメールまたは電話にてお申し込みください。
※申込みは以下、APU ホームページからも可能です。
<http://www.apu.ac.jp/home/society/content6/>

- 【申込・問合せ先】立命館アジア太平洋大学 APU 講座係
TEL: 0977-78-1315 (平日10時~17時まで)
FAX: 0977-88-5953 (24時間対応)
E-mail: apukouza@apu.ac.jp
※駐車場には限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

- 【主催】立命館アジア太平洋大学
【後援】大分県、大分県教育委員会、別府市、別府市教育委員会

●本リリース(全3枚)は、大分県政記者クラブ・別府市政記者クラブ加盟各社に送信しています。

<スケジュール(各講座共通)>

13:00~15:00 講義および質疑応答

15:00~16:00 意見交換会(希望参加者のみ)

<講座内容> ※講義は全て日本語で行われます。

第1回 11月8日(土) 13:00~16:00

テーマ: 海を超えれば人変わる

講師: 南里 敬三(ナンリ ケイゾウ) 大分大学 国際教育研究センター 准教授

内容: 豪州から見た日本ってどんなものなのか、豪州生活経験から見た日本文化を紹介。

面白おかしく日豪を比較し、この国から日本は何を学べるのか分析する。

第2回 11月22日(土) 13:00~16:00

テーマ: 北朝鮮の核兵器開発

講師: 総田 芳憲(カセダ ヨシノリ) APU アジア太平洋学部 教授

内容: 北朝鮮は、核実験を繰り返し、既に核兵器を保有していると考えられる。

国際社会は北朝鮮の核兵器開発を何故阻止できなかったのか。その「失敗」原因を検討し、北朝鮮を巡る国際政治の特徴を明らかにする。

第3回 11月29日(土) 13:00~16:00

テーマ: 記録や記憶の残し方 原爆ドームから学べること

講師: 淵ノ上 英樹(フチノウエ ヒデキ) APU アジア太平洋学部 准教授

内容: 戦争や災害の記録や記憶の残し方について、原爆ドームの例から学べる事を整理する。

また世界のそうした施設も紹介しながら歴史認識の問題についても考えてみる。

第4回 12月6日(土) 13:00~16:00

テーマ: 多文化主義社会のゆくえ

講師: 児島 真爾(コジマ シンジ) APU アジア太平洋学部 助教

内容: グローバル化の進展により、異なる国や地域からやってきた人々と接触する機会が増えて
いるが、異文化間の交流が増す中で、軋轢が生じているのも確かである。

各国の事例を取り上げながら、日本における多文化主義社会のあり方について考察する。

第5回 12月13日(土) 13:00~16:00

テーマ: 男女平等~女性が活躍する社会~スウェーデンの場合

講師: 山下 哲生(ヤマシタ テツオ) APU アジア太平洋学部 教授

内容: 安倍晋三総理のもと、女性が輝く社会の実現が日本政府の重点政策になっているが、ス
ウェーデンなどの北欧諸国は、男女平等、女性の社会参画における先進国である。

在スウェーデン大使館に派遣され、現地事情を見聞した講師が、スウェーデンの移民社会、
高齢化社会の一面を解説する。

【本発表資料のお問い合わせ先】 学長室(広報)担当: 岩村・宮原
Tel:0977-78-1114 携帯:090-5473-3803 Fax:0977-78-1113 URL: <http://www.apu.ac.jp>
住所: 〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1